

# 町会報

# えひめ

2010

8

Vol.17

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会  
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2  
TEL089-941-7598(代表)  
FAX089-945-1318



内子町「五十崎凧博物館」



## Contents

知事陳情	2
愛媛県市町総合事務組合だより	3
第163回四国地区町村議会議長会会長会	4
町村議会事務局職員研修会/町村議会広報研修会	5
町からのお知らせ	5
一筆	6
8月の行事	6
県庁本館休日見学デー	7
オータムジャンボ宝くじ	8

日本全国はもとより、世界各国の凧を収集展示して、凧の楽しさや歴史、魅力を知ることができます。また、10名以上で遅くとも1週間前までにご予約をいただければ、「凧づくり」体験ができます。完成したら、当館横の河川敷で凧あげも楽しめます。予約なしでも入館された方なら当館の貸し凧（無料）で、凧あげを体験できます。

売店では、凧や凧せんべい・ミニ凧桐下駄・うどん・そうめんなどの五十崎地区のお土産を取り揃えています。また、うどん等のお食事もできます。

# 重要施策推進で陳情 全20市町長が知事に説明

自民党県連主催による平成22年度の「市町知事陳情」が、西条ブロック7/21、今治ブロック7/22、八幡浜ブロック7/27、宇和島ブロック7/28、松山ブロック8/10の5日間の日程により各地で順次、行われた。

陳情には、県内全20市町長及び支部役員等が出席し、各市長の重要施策に関する陳情が行われた。

各町の陳情項目は次のとおり。

## (上島町)

- 一 地域資源を活用したまちづくりに対する支援
- 二 県道岩城環状線整備の促進
- 三 離党医療の充実
  - ・自民党弓削支部
  - ① 地域活性化のための支援
  - ・自民党岩城・生名支部
  - ① 上島架橋の推進
  - ・自民党魚島支部
  - ① 離島航路に対する補助制度の充実

## (久万高原町)

- 一 「道の駅」整備促進
- 二 地域材の利用促進
- 三 「全国森林環境税」の創設など森林の整備・保全等を担う市町村の財源強化に関する施策の推進
  - ・自民党久万支部
  - ① 県道上尾峠久万線の整備促進
  - ・自民党面河支部
  - ① 国道494号の整備促進
  - ・自民党美川支部
  - ① 国道柳谷美川線の整備促進
  - ・自民党柳谷支部
  - ① 四国カルスト観光関連路線の整備促進（県道猪状西谷線、国

道440号、四国カルスト公園

## (砥部町)

- 一 基幹農道（松山南部2期地区）の早期完成
- 二 学校施設の耐震化の推進
- 三 女性特有のがん検診
  - ・自民党砥部支部
  - ① 果樹産地体質強化促進事業（県単）の継続
  - ・自民党広田支部
  - ① 生活道路改良整備事業（県道上尾峠久万線）の整備促進

## (松前町)

- 一 北黒田海岸整備事業
- 二 J R四国車両貨物基地移転に伴う周辺整備
- 三 地域密着型サービス施設の整備
  - ・自民党松前支部
  - ① 県道の交差点改良（浜交差点・永田交差点）

## (内子町)

- 一 県道・島首五十崎線五十崎バイパス整備事業
  - 二 山のみち地域づくり交付金事業
  - 三 重要文化財上芳我家等住宅保存修理事業
    - ・自民党内子支部
    - ① 国道56号危険箇所早期改良
    - ・自民党五十崎支部
    - ① 県道・内子河辺野村線の早期改良促進
    - ・自民党小田支部
    - ① 第一次産業（林業）の振興
- 一 果樹産地体質強化促進事業の継続

## (伊方町)

- 一 果樹産地体質強化促進事業の継続

- 二 普及指導員の常駐
- 三 地域活性化の支援
  - ・自民党伊方支部
  - ① 県道鳥井喜木津線の重点改良
  - ・自民党瀬戸支部
  - ① 国道197号及び県道喜木津線の改良
    - i 濃霧対策
    - ii トンネル内のラジオ受信整備
    - iii 県道喜木津線の改良

- ・自民党三崎支部
- ① 県道佐田田岬三崎線の道路改良

- ・自民党松野支部
- ① 地域医療存続のための医師確保

- ・自民党松野支部
- ① 中山間地域総合整備事業の推進

- ・自民党松野支部
- ① 鳥獣被害防止総合支援事業の推進

## (鬼北町)

- 一 市町立病院・診療所の医師不足に対する医師派遣対策の強化
- 二 企業誘致の推進
- 三 ニホンジカ等有害鳥獣被害対策
  - ・自民党鬼北支部
  - ① 国道及び県道の改良事業

## (愛南町)

- 一 四国8の字ルート（四国西南地域）の早期整備
- 二 県立南宇和病院の医療体制の充実
- 三 南予地域（四国西南地域）の雇用対策
  - ・自民党愛南支部
  - ① 県道の整備促進

このほか、各市の陳情項目は次のとおり。

## (新居浜市)

- ・医療拠点機能の充実強化・近代化産業遺産を活用したまちづくりに対する支援・国領川河川整備の推進
- ・東予港湾湾施設の整備促進・地域医療の充実・地方道路整備促進

## (西条市)

- ・東予港湾湾施設の整備促進・地域医療の充実・地方道路整備促進

- ・重要港湾三島川之江港及び一般国道11号川之江三島バイパスの整備促進・職員の相互派遣・遍路道における道標の四国4県連携

- ・獣医師養成系大学の設置に関する取組み・西瀬戸自動車道の料金制度の継続及び軽車両等通行料金の無料化・新ごみ処理施設の整備

- ・松山港の重点港湾（仮称）への選定・愛媛地方税滞納生理機構の運営に係る支援強化・愚陀佛庵の復元

- ・県道広田及海線の道路改良促進・林道鶴崎杖立線の解説促進・主要地方道久万中山線の道路改良促進

- ・都市再生整備計画事業（愛媛大学医学部周辺）の整備促進、県営中山間地域総合整備事業（東温地区）の促進・南吉井地区排水対策事業の促進

- ・市立八幡浜総合病院医師確保対策及び病院改築への支援・八幡浜港地域交流拠点整備事業・女性特有の検診事業等に係る財政支援

- ・肱川水系河川整備計画の着実な推進・地域活性化のための産業振興・小学校統廃合に係る通学道路の整備促進

- ・松山自動車道・西予宇和サービスエリア建設とスマートインターチェンジの設置・元気な集落づくり事業における「地域支援プランナー」の創設・救急隊2名体制での運用が可能となる制度の見直し

- ・四国横断自動車道・宇和島道路の早期整備及び高速道路関連事業の整備促進・久島架橋の整備促進・宇和島港大浦地区港湾整備事業

# 総合事務組合だより

平成22年度愛媛県市町総合事務組會議会定例会は8月27日に開催され、平成21年度決算など5議案を上程し、いずれも原案のとおり可決・承認された。決算の概要は、次のとおり。

## 【平成21年度 愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出決算書】

歳入		(単位：円)
款	項	金額
1 負担金		6,897,623,887
	1 退職手当負担金	6,511,757,701
	2 消防負担金	310,457,886
	3 交通災害共済掛金	67,035,100
	4 自治会館負担金	8,050,000
	5 公務災害負担金	323,200
2 使用料		3,600,000
	1 会館使用料	3,600,000
3 消防基金等支出金		309,065,423
	1 消防基金支出金	309,065,423
	2 議員連合会支出金	0
4 財産収入		6,744,518
	1 財産運用収入	6,744,518
5 繰入金		4,750,000,000
	1 基金繰入金	4,750,000,000
6 繰越金		305,022,052
	1 繰越金	305,022,052
7 諸収入		56,504,607
	1 預金利子	2,759,690
	2 団体支出金	50,322,538
	3 雑入	3,422,379
歳入合計		12,328,560,487

歳出		(単位：円)
款	項	金額
1 議会費		61,116
	1 議会費	61,116
2 総務費		109,833,317
	1 総務管理費	109,815,717
	2 監査委員費	9,600
	3 認定委員会費	8,000
	4 審査会費	0
3 事業費		6,213,330,276
	1 退職手当事業費	5,563,102,362
	2 消防事業費	601,293,242
	3 交通災害事業費	43,913,885
	4 自治会館事業費	4,733,061
	5 議員公務災害事業費	287,726
4 公債費		0
	1 公債費	0
5 諸支出金		4,927,792,000
	1 基金積立金	4,927,792,000
6 予備費		0
	1 予備費	0
歳出合計		11,251,016,709

### 【基金積立金会計】

(単位：円)

積立金種別	金額
退職手当基金積立金	156,896,000
消防賞じゅつ金等基金積立金	149,776,000
交通災害見舞金基金積立金	100,088,000
会館財政調整基金積立金	57,773,000
議員公務災害補償基金積立金	5,105,000
合計	469,638,000

### 【翌年度繰越金内訳】

(単位：円)

積立金種別	金額
退職手当繰越金	1,047,082,867
消防繰越金	3,064,277
交通災害繰越金	24,270,062
自治会館繰越金	2,638,734
公務災害繰越金	487,838
合計	1,077,543,778

## 【平成21年度 各事業における支払の状況】

### 退職手当

(単位：円)

種別	人数	金額
特別職	10	58,939,620
一般職 (592名)	普通退職	241,920,425
	勸奨退職	1,274,014,718
	定年退職	3,856,902,823
	その他退職	124,345,157
合計	292	5,556,122,743

### 消防

(単位：円)

種別	人数	金額
団員災害補償費	8	364,893
障害・遺族補償年金	4	5,673,530
従事者災害補償費	0	0
退職報償金	790	303,027,000
合計	802	309,065,423

### 交通災害

(単位：円)

種別	人数	金額
災害見舞金	411	38,045,000

### 議員公務災害

種別	人数	金額
支払いはありません。		

# 議長全国大会に 「本四連絡高速道路の通行料金」を要望

## 四国地区町村議会議長会会長会

第163回四国地区町村議会議長会会長会が、高知県当番により、8月18日高知市の「オリエントホテル高知」において、四国4県の会長及び事務局長が出席して開催された。会議はまず、地元高知県の小永会長のあいさつに始まり、規約の定めるところにより同会長が議長席に着いて、「議事」に入った。

恒石高知県事務局長から、資料に基づき説明があり、意見交換。この結果、一部の文言修正があったほか、諸般の状況を踏まえ、後日、微調整することとなった。その後、別掲のとおり決定。

2 第51回四国地区町村議会議長会研修会について  
当番の恒石高知県事務局長から資料に基づく説明があり、了承した。

3 各県提出議題について  
第52回四国地区町村議会議長会研修会について(徳島県) 森徳島県局長から23年度の研修会の持ち方について問題提起があり、意見交換を行った。  
(香川県) 玉地香川県局長から問題提起があり、その方法について意見交換を行った。  
(高知県) 各県議長の要望活動並びに政党及び国会議員への対応など(香川県) 玉地香川県局長から問題提起があり、各県ごとに状況説明し、意見交換を行った。

4 次期四国地区会長会の開催について  
次回は、23年3月に香川県で開催することに決定した。



1 第54回町村議会議長全国大会に提出する四国地区町村議会議長会

### 「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンク解消及び本州四国連絡高速道路の通行料金に関する要望

「四国8の字ネットワーク」は、高度医療施設への緊急搬送や災害時の輸送などの重要な役割を担う「命の道」とあるとともに、本州四国連絡高速道路と一体となり四国の自立と交流の拡大による産業振興や雇用の拡大、広域観光圏の形成など大きな効果をもたらすものであり、真に必要な道路として、その早期整備は四国の切なる願いである。

しかしながら、四国内の高規格幹線道路網の現状は、東西両地域にミッシングリンク(未連結区間)を抱えており、このままでは近い将来確実に襲ってくる南海地震等に必要不可欠となる緊急輸送路としての役割が果たせないこととなる。

このミッシングリンクの解消は、「命の道」の観点から、国が責任を持って確実に連結するとともに、そのために必要な財源を確保し、早期解消が図られなければならない。

また、本年4月に発表された本州・九州等の高速道路との間に大きな差異を設けた本州四国連絡高速道路の新たな料金割引制度は、地域間格差の拡大を助長する施策と言わざるを得ず、四国が他の圏域と同じスタートラインに立ち、地域独自の工夫を凝らし地域間の連携・競争をしていくうえで、大きな障壁となると危惧するものであり、到底受け入れることは出来ない。

よって、国は次の事項について早急に適切な措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 四国の自立と発展のために必要不可欠である高規格幹線道路網「四国8の字ネットワーク」の早期実現を図るため、ミッシングリンク(未連結区間)については、国が責任を持って整備計画に位置付けるとともに、そのために必要な財源を確保すること。
- 2 本州四国連絡高速道路の効果を十分に発揮させ、かつ、地域間格差を是正するため、高速道路の料金については、全国一律の料金制度とすること。



次に、地方6団体を代表して、麻生全国知事会長(福岡県知事)が①地域主権3法案②平成23年度予算③地方交付税の元・増額④子ども手当⑤一括交付金などについて要望した。

### 「地方6団体の動き」

#### 「総務大臣と地方6団体合会」を開催

8月4日 総務省で

「総務大臣・地方6団体合会」が8月4日に総務省で開催され、全国町村会・同議長会など地方6団体の代表が出席。総務省側からは、原口総務大臣、渡辺・内藤総務副大臣ほか幹部が出席し、会談を行った。

会議では、原口総務大臣が「地方財政については、概算要求基準を閣議決定し、地方交付税は別枠となった。総務省の概算要求では1割削減からさらに深掘りする予定である。地方税制改革については、地方消費税、地方環境税の問題も、年末の税制下区画に向けて、地方の意見を体現できるようにしたい。子ども手当については、来年度以降の制度設計は地域主権戦略会議で議論することが決定しており、地方の声を聞かずにやるべきではないと考える。」と挨拶がありました。

### 第64回町村議会

#### 事務局職員研修会

全国から200名が参加！

全国町村議会議長会主催による、「第64回町村議会議事務局職員研修会」が8月5～6日の2日間にわたり東京シェーンバッハ砂防で開催された。

この研修会は、町村議会議事務局職員の資質向上を図り、議会機能の高揚に資することを目的に、毎年開催されている。

今年も、全国から集まった2000人の議会議事務局職員等が出席し、地域主権改革や地域づくりなどをテーマに研さんを積んだ。



### 全国議会広報研修会

#### 開かれる

砥部町議会から5人が参加

全国町村議会議長会主催による、「第72回町村議会広報研修会」が8月25～26日に開催され、全国の議会広報編集委員等約500人が出席した。

この研修会は、議会活動に対する住民の関心と理解を深めるため、議会広報実務担当者を対象とした研修及び意見交換の場を設け、議会広報の発展に資することを目的に、毎年2回開催されている。

研修会の1日目は、わかりやすい文章表現・読みやすい表記について、世論に響く情報発信のあり方について、広報・広聴活動をする際のインターネットの活用について各講師からそれぞれ講演があった。

また、2日目には3つの分科会に分かれ、「議会広報クリエイティブ」が行われた。

なお、本県からは砥部町議会の広報編集委員5人が参加した。



## 町からのお知らせ

### 久万高原町

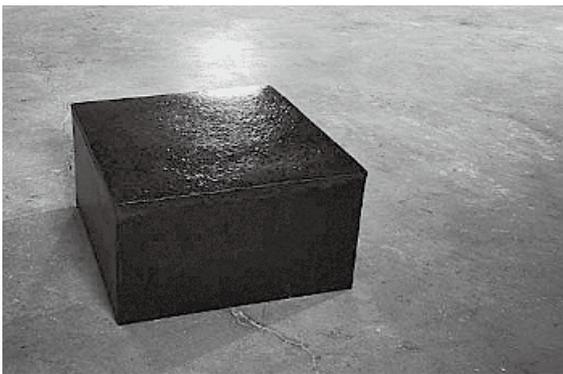
#### 町立久万美術館特別展

#### 「鉄を叩く―多和圭三展」

【会期】2010年9月4日(土)

～10月31日(日)

鉄のハンマーで、鉄の塊を叩く。多和圭三(1952年、旧大三島町生まれ)は、従来の「刻む」「彫る」「形づくる」という彫刻の一般的な技法とは一線を画した方法で、作品を制作しています。叩かれた鉄塊の表面は銀白色の鈍い光を放ち、未だかつて見せたことのない表情を浮かび上がらせます。あるものは激しくざわめき、あるときは静謐なたたずまいを湛えています。ただの塊に過ぎ



右・《無題》(2002年)  
上・《沼》(1991年)

なかつた鉄が、有機的な「何か」に変化しているのです。その豊潤な表情から「生命の鼓動」が伝わってくるようです。それは、多和が自らの肉体を通じて、鉄との関係を探りながら対話を深め、空気、温度、湿度、湿気といった目に見えない自然を宿らせた証なのです。

今回の展覧会では、「叩かれた作品」ばかりでなく、叩く以前の作品からドローイングなど最新作まで、30年余りの制作活動の軌跡をたどりま。人間と自然と鉄。それらが共鳴することによって、「生命」が宿る作品の魅力をご覧ください。  
くわしくは、町立久万美術館まで。  
(☎08992-2112881)



### 超高齢社会に翳り

今夏は、暑い！暑い！、連日の酷暑。孟蘭盆が過ぎ、処暑が過ぎても今年の猛暑は緩まない。日本列島は、偏西風の北偏、チベット高気圧、太平洋高気圧の3重層が猛暑の原因とのこと。北半球は、涼しさを連想するロシアをはじめ、欧州、アメリカなども酷熱の波に包まれた。異常気象の序章か。

何処の観測所も史上最高へ記録更新、摂氏35度以上の猛暑日、熱帯夜の連続は治まりそうにもなく9月もつづく予報である。因みに、緑芝生の上に高床式で風通しのよい「百葉箱」と灼熱の照り返すアスファルト道路上、コンクリート壁熱が漂う歩道上との気温差は大きく違う。ただ暑さの経済効果は、約6600億円とある。

『熱中症！』を今夏ほど意識させられたことはない。全国で46,728人が熱中症で救急搬送され、158人が死亡(5月31日から8月29日)、内高齢者が多数を占めた。

今夏は、高齢者にとって、弱り目に祟り目である。以前からの積み重ねの結果であるが現実性のない所在不明の高年齢者が次から次と出現、世間を驚愕させた。高齢者にとって運転免許のみみじマーク云々どころではない。

世界一の長寿を誇る日本。平均寿

命も女性世界第1位、男性第4位は、不老長寿の薬を求める者から羨ましがられるはずであった。今年なんと最高200歳の人(長崎県志岐市の戸籍上)、本県宇和島市の文政4年生まれ189歳の人など全国各地から、生存はないであろう超高齢者がかぞくと現れ!。70歳以上で11,707人の家出人。100歳以上の行方不明者など論外である。現社会では行旅死亡人が多く、無縁死(高齢者が多い)は全国で年約32,000人、奇しくも自殺者数とほぼ同数である。

戸籍は、人の出生から死に至るまでを登録し、親族関係を登録し、公に証明したもの、個人、親族が届けるとある...

自身の親が何処に居るか、生死さえ分からない子供が実在すること自体、理解出来ない。ましてや、情、絡みでなく、親の遺体を隠しその年金受給であれば言語同断である。先の大戦後の貧困時代でも考えられなかったわが国の、人の道、倫理、家族の絆の希薄から崩壊が、たまたま今の高齢社会に出現したのであるか?。

酷暑の今夏、経済状況も依然として厳しく、回復に向けての策即決断、実行展開にあらず、注視のみでは残念!。事の外、酷に感ずる。いろんな面で今夏から秋を飛び越え、厳冬到来となるのでは、超高齢化社会の平穩にも翳りが...

「忍耐とは、希望を持つこと」の技術である」

(ヴォーヴナルグ  
フランスの人生評論家)

### 8月の会と催し

- ▽1日 南加愛媛県人会100周年記念式典
- ▽4日 平成22年度愛媛県スポーツ振興会理事会
- ▽5日 第64回町村議会事務局職員研修会(6日まで)
- ▽9日 社愛媛県園芸振興基金協会平成22年度第1回運営委員会
- ▽10日 内外情勢調査会松山支部懇談会、平成22年度ライブプランセミナー
- ▽15日 愛媛県戦没者追悼式
- ▽18日 第163回四国地区町村議会議長会会長会
- ▽20日 愛媛県市町総合事務組合会計監査、労働安全衛生業務担当者研修会
- ▽24日 四国四県町村会事務局長会議、(社)日本アグリビジネスセンター総会
- ▽25日 第72回町村議会広報研修会(26日まで)
- ▽26日 愛媛県地方税滞納整理機構議会
- ▽27日 愛媛県市町総合事務組合議会

分権時代に期待される議会・議員活動の指針

## 議員必携

定価 2,940円

編集 全国町村議会議長会

地方議会議員の研修誌

## 地方議会人

地方議員必読の月刊誌

講読料 月 660円

共同編集 全国町村議会議長会  
全国市議会議長会

お申込みは議会事務局へ



開催日時

- ◆10/2(土)~10/31(日)の間の土・日・祝日 (但し、10/17日を除く)
- ・午前の部 11時~
- ・午後の部 13時30分~
- ※平日の県庁舎見学は、従来どおり行っています。詳しくは県のホームページをご覧ください。

平成22年 開催日に○印

10月	日	月	火	水	木	金	土
						1	②
③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞
㉟							



ロビー(2階)

申込方法

- ◆事前予約制です。下記お問い合わせ先まで「電話」又は「メール」でお申し込みください。
- ・電話/月~金曜日(祝日を除く)8:30~17:15
- ・メール/参加希望日の10日前まで
- ※お名前、希望日時、住所、人数、連絡先をお教えてください。
- ※1回の定員20名(先着順受付)
- ※10名以上の団体の場合は、見学開始時間を調整させていただきます。
- ◆定員に達していない場合、当日参加も可能です。
- ・当日10:00以降に電話でご確認ください。



公衆電話(2階)

留意事項

- ◆見学は、「本館」内の貴賓室、正庁、ドーム会議室のみとなります。
- ◆都合によりキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。
- ◆県庁敷地内に駐車はできませんので、近隣の駐車場をご利用ください。



〈お問い合わせ先〉

愛媛県広報広聴課

TEL:089-912-2243 / Email:kohokocho@pref.ehime.jp  
ホームページ <http://www.pref.ehime.jp>

5,000万円も  
増額で〜す!

9/27  
月発売

2010年 新市町村振興宝くじ

オータムジャンボ史上最高額

2億5,000万円!

1等・前後賞  
合わせて

売り切れしだい発売終了! 1枚300円

●1等:1億5,000万円/前後賞各5,000万円

●発売期間 9月27日(月)~10月19日(火) ●抽せん日 10月26日(火)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、  
高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

財団法人 愛媛県市町村振興協会